



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2 | 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ふたみ青果 札幌工場 新築工事	階数	地上2F
建設地	札幌市西区八軒9条西9丁目361-5、362-1~5	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火指定無し	平均居住人員	70人
気候区分	1地域	年間使用時間	2,630時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年4月 予定	評価の実施日	2016年8月4日
敷地面積	4,045 m ²	作成者	青木
建築面積	2,384 m ²	確認日	2014年9月3日
延床面積	4,586 m ²	確認者	青木

「配慮シート」に
外観パースを張り付けて下さい。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 敷地周辺に緑地帯を設置して良好な景観を作り、駐車場やロードヒーティングを設置することで、敷地外への駐車や雪を出すことがない様対策を施し、周辺環境に配慮しております。		A 省エネルギー ピットを設け、地熱利用が出来るよう配慮しております。
B 省資源等 駐車場や駐輪場を設置し、道路駐車等敷地外に影響が出ないよう配慮しております。	C 緑化 敷地内に周辺に緑化を設け、建築物と自然環境が一体となるよう、景観に配慮しております。	D 雪処理 敷地内にロードヒーティングを設置し、敷地外へ雪を出さないよう、配慮しております。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される